

2024年 ソーシャル・モチベーション研究分科会活動報告

定例研究会

6月15日(土) 15:00-18:00 早稲田大学 14号館 407教室 (ハイブリッド開催)

研究発表

広澤恵美子 (早稲田大学教育研究科)

「自己効力感は何によって成長するのか？」

自己効力感を育てる要素と成長を阻害する要素の縦断的分析」

7月27日(土) 15:00-18:00 早稲田大学 16号館 612教室 (ハイブリッド開催)

研究発表

Alex Shum (University of Hong Kong)

「Examining the student experience: The interplay between developments in self-efficacy and interest, and ongoing performance in undergraduate mathematics courses」

10月26日(土) 15:00-18:00 早稲田大学 16号館 503教室 (ハイブリッド開催)

研究発表

内山彩香 (東北大学教育学研究科)

「自己決定理論に基づくヤングケアラーの動機づけに関する研究」

佐柳信男 (山梨英和大学)・Edister Jamu (University of Malawi)

「農業研修によるマラウイ農家の基本的心理欲求の充足についての質的検討」

11月23日(土・祝) 15:00-18:00 早稲田大学 16号館 403教室 (ハイブリッド開催)

研究発表

范殷欣 (お茶の水大学人間文化創成科学研究科)

「若者のキャリア発達に関わる個人・環境要因の検討」

河野友香 (早稲田大学教育学研究科)

「New directions in causality orientations theory: A review of studies and new scale development」

サマーカンファレンス

■日時：8月22日(木)～23日(金)

■場所：武蔵野プレイス

■プログラム：

8月22日(木)：個人研究発表

14:30 開場

15:00 堀口康太（白百合女子大学）

「サービス付き高齢者向け住宅への転居のプロセスと現在の生活への適応
—転居のきっかけ、転居動機に着目して—」

15:40 安藤史高（岐阜聖徳学園大学）

「小・中学生の積極的授業参加行動と学級満足度の関連」

16:20 辻本 悠（同志社大学心理学研究科）

「完全主義の自己呈示が援助要請に与える影響」

17:00 休憩

17:10 塚原拓馬（実践女子大学）

「ワークモチベーションとメンタルヘルス」

17:50 篠ヶ谷圭太（学習院大学）

「予習研究の展開と今後の展望」

18:30 終了

19:00 より懇親会

8月23日(金)：

10:00-12:00 ミニシンポジウム

「幼児期から児童期にかけての発達：社会情動的スキルと認知的スキルの関連」

話題提供者 酒井 厚（東京都立大学）

梅崎高行（甲南女子大学）

室橋弘人（金沢学院大学）

機関誌発行

■発行日：3月31日

■機関誌名：「ソーシャル・モチベーション研究」第12巻

■Online ISSN：2436-3960

■Print ISSN：1349-8339